
東方変人娘 ~ Eccentric persons' visionary days

カデツェ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

東方変人娘 E c c e n t r i c p e r s o n s · v i s i
o n a r y d a y s

【Nコード】

N 2 4 9 2 B A

【作者名】

カデツエ

【あらすじ】

いろいろとアレな女の子が幻想入りしているいろいろします。主に阿求や早苗の出番が多いです。なにかとネタやパロディが多い。

序章 VISIONS : GATE

今日も世の中は平和だ。ビルに人工衛星が落ちてくることもなければ、猟奇的な殺人事件が起こることもない。でも、私は退屈だった。いつものように登校し、授業を受け、下校し、食事をとり、寝る。そんな毎日の繰り返し…。こんな生活のぶち壊してしまいたいと、時々思ってしまう。

「芽瑠ちゃんおはよー！」

ま、そんなことする気はないんだけど。

「おはようです」

私の名前は京野 芽瑠、高校2年生の女の子です。以上。それ以外に特筆すべき事はないです。

「ねーねー、何読んでんのー？」

教室の自分の席に座って読書をしている私に、クラスメイトが話しかけてきた。

「これですか？ラノベですよ」

「へ、へえ…」

軽く引きましたよねこの人、ラノベ読んでいる程度で。まったく心の狭い人ですね。ちなみにこの本、ラノベと答えましたが、中身はBLです。さすがにクラスのと真ん中で私は腐女子です！とは言えない。…もちろん普通のラノベも好きですよ？

キーンコーンカーンコーン

チャイムが鳴り、それと同時に先生が入ってきた。散らばっていたクラスメイト達が慌てて席に戻る。

「はい号令」

「起立、気をつけ、礼」

これでも学級委員なのです。

「……退屈」

やべ…、欠伸を噛み殺したのはよかったけど、授業中なのに思わず正直な感想を言っちゃった。うわー、おっさん睨んでるよー。

「京野！この問題解け！」

「x=4、y=2/7、z=5」

「…正解だ」

やれやれ、そんな簡単な問題出すから退屈なんですよ。教科書読めばすぐできるようになります。その程度の内容を何時間もかけてグダグダと説明する必要性が私にはわかりません。でもまあ、単位は必要なので仕方なく出てる状態です。

「ふあゝあ…」

…欠伸が我慢できないレベルなので居眠りしよう、そうしよう。

「芽瑠ちゃんバイバイ」

「さよならです」

掃除で残っている友人達に別れを告げ、昇降口に向かった。私は部活には所属していない。面白そうなのがなかったの。

「ん？」

自分の下駄箱を開けると、手紙があった。中身を読むと、「屋上に来て欲しい」といった内容だった。…またですか。このような事が月に一回はある。無視してもいいが、さすがに失礼だと思つので毎回対応している。というわけで屋上に向かった。

「ずっと前から好きでした！！付き合ってください！！」

ありきたりなセリフで告白された。お前らは同じ事しか言えないのか？

相手は女子の間でそれなりに人気のある男子だった。…名前は覚えてない。

「ごめんなさいです」

勿論丁重にお断りした。

「ど、どうして!?!?せめて理由を!?!」

見苦しい男ですね。そんなに知りたいのなら教えてあげましょう。

「私は男に興味はないのです。女の子が好きなのです」

「男同士なら好きだがな!?!」

呆然としている彼を放置し、私は帰路に就いた。

「…今日いつもと変わらない1日でした」

普通の人なら幸福に感じるだろうが、私にとっては退屈なだけ。

あーあ、何か面白い事が道に転がってないかなー。

「おや…?」

そんな事を考えながら歩いていると、変わった物が目に入った。

「…道路標識?」

別にそんな物が道に立っていても、何の問題もないだろう。…歪な形になっていなければ。

「事故でもあったのかな?なんにせよ気になりますね」

そう思っただけだった。その瞬間地面に穴が開いた。

「へ?え?キヤアアアアアアアア!?!」

そうして私は抵抗する事も出来ず、ヴァイジョンズゲート 幻想への門へと落ちてしまったのです。

序章 VISIONS・GATE（後書き）

簡単なキャラ紹介 京野 芽瑠

- ・オタク
- ・腐女子
- ・レズ
- ・頭いい
- ・高2、17歳
- ・もてる
- ・軽く厨二病

次回、幻想入り

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2492ba/>

東方変人娘 ~ Eccentric persons' visionary days

2012年1月6日11時45分発行